

■6月定例会での主な議案の内容と議決結果をお知らせします



3月11日に発生した東日本大震災による被災者支援等の災害救助費で、平成22年度および平成23年度の3回に渡っての補正予算の専決処分と、被災者支援の継続対策としての災害対策費、また、子ども夢基金活用事業などが盛り込まれた補正予算の審議を行いました。

■市長提出議案 (9件)

件名	審議結果	採決状況
専決処分の報告(5件)		
燕市国民健康保険税条例の一部改正	承認	賛成多数
平成22年度一般会計補正予算(第11号)	承認	全会一致
平成22年度市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	承認	全会一致
平成23年度一般会計補正予算(第1号)	承認	全会一致
平成23年度一般会計補正予算(第2号)	承認	全会一致
燕市税条例の一部改正	可決	全会一致
市道路線の認定及び変更	可決	全会一致
平成23年度一般会計補正予算(第3号)	可決	全会一致
燕市教育委員会委員の任命	同意	全会一致

■議員提出議案 (1件)

件名	審議結果	採決状況
中学校3年生までの35人以下学級の早期実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	可決	全会一致

がんばろう東北!

被災地・被災者支援他の補正予算を議決

3,745万4千円を補正

 平成23年度燕市一般会計 補正後の予算総額は357億3,087万4千円

- 3月31日…3月17日から受け入れを開始した避難所の運営費 ————1,674万2千円
- 4月1日…4月から6月分の避難所の給食や寝具等の運営費・その他学用品や雇用促進住宅への入居に掛かる扶助費 ————5,681万9千円
- 4月22日…仮設住宅応援グッズの委託料・被災者支援雇用事業4月から6月分避難所運営経費追加分 ————4,560万1千円

■指定文化財保存事業 67万5千円

国の指定文化財となっている「五合庵」の屋根を修復します。県の補助金に合わせ市も同額を補助。

■災害救助費 1,036万4千円

給食や自動車借り上げ料など、7月から9月分の避難所運営費。

■月ヶ岡特別支援学校送迎バス運行事業 95万1千円

月ヶ岡特別支援学校送迎バスの利用者の増加により、中型から大型バスへの委託に変更。

■計画停電時証明書発行事業 共同アンテナ改修支援事業 165万9千円

計画停電時の各種証明書の発行ができるように、燕庁舎に基幹系の端末を整備。長辰地区の難視聴解消のための共同アンテナ施設改修に補助。

■農業者戸別所得補償制度推進事業 813万9千円

農業者戸別補償制度を23年度から完全実施するため、事業主体の「燕市農業再生協議会」に国の補助金を活用。

■子ども夢基金活用事業 400万円

子ども夢基金を活用して、小中学生の全国大会などの遠征費を補助。

■地域スポーツ人材の活用実践支援事業 90万1千円

中学校の部活に外部指導者を派遣し、顧問と指導者の連携などの「スポーツ人材の在り方」などの調査研究する県の委託事業。

市民厚生常任委員会 (5月20日)

横田地内に建設中の高齢者複合生活支援施設『はな広場』【写真】と「グループホーム仲町」、また、障がい者就労支援施設「ねむの木工房」、地域活動支援センター「すまいる分水」を視察。



両施設では真剣な姿勢で作業に取り組んでいました。地域づくりなどの団体活動を行政と住民が一丸となって支援の継続が必要であると感じました。(中條征男委員長)

産業建設常任委員会 (5月20日)

最初にトイレがないと指摘された「大規模公園さくら公園」を視察。丘の上が見渡すと、未だ未完成の公園という状態は否めない。今後も時間をかけながら市民参加で完成させなければならぬと感じました。

続いてラッキーウッドの小林工業さん(井土巻)を視察【写真】。社長の熱意ある説明を受け、「不死鳥燕の洋食器」を感じ、また、本物の良さを再認識した一日でした。(中山真二副委員長)



総務文教常任委員会 (6月29日)

市内行政事情、その他必要な事項を視察・調査し資質の向上に努め、その成果を市政に反映する目的で、「旧たのうら燕」をはじめ、「まるごとまちごとハザードマップ(分水庁舎付近13カ所電柱に金属板表示)、防災行政無線アンサーバックテスト(分水小学校地内)【写真】、旧燕工業高校跡地の視察を行いました。実態を再認識し未来の燕市に向かい課題解決に向けて提言したいと思います。(山崎雅男委員長)



議会常任委員会
市内の
所管施設を
視察しました